日本工学院八王子専門学校開講年度		2019年度(平成31年度)		科目名	スポーツ経営学				
科目基礎情報									
開設学科	スポーツ健康学科		コース名	スポーツイ	スポーツインストラクターコース		開設期	前期	
対象年次	2年次		科目区分	選択		時間数	15時間		
単位数	1単位		授業形態	講義					
教科書/教材	「公認スポーツ指導者養成テキスト」共通科目 ・ ・ (公益財団法人日本スポーツ協会)								
担当教員情報									
担当教員	小松			•	実務経験の有	無・職種	無		

学習目的

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資格取得に必要な共通科目となります。アスレティックトレーナー、ジュニアスポーツ指導員、水泳指導員、テニス指導員、テニス教師といった資格取得に必須の科目です。

スポーツ指導者に必要なスポーツ経営学を学びます。地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり、総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的 意義、地域におけるスポーツクラブとしてのスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの育成と運営、スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティ ング、スポーツ事業のプロモーションなどスポーツ経営の基礎を学びます。

到達目標

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(アスレティックトレーナー、ジュニアスポーツ指導員、水泳指導員、テニス指導員、テニス教師など)に共通して必要となる基礎的な教養を身につけることを目標とします。

地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわり、総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的意義、地域におけるスポーツクラブとしてのスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブの育成と運営、スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング、スポーツ事業のプロモーションなどスポーツ指導者に必要な基本的な知識を理解することを目標とします。

教育方法等

授業概要

スポーツ実務に求められる基礎的な経営学的な考え方(例:経営戦略、マーケティング、組織マネジメントなど)を紹介し、地域スポーツ振興や総合型地域スポーツクラブでの活用方法について解説をします。本来、経済学や経営学において用いられる理論や法則についての学習となりますが、スポーツ実務においても応用範囲は広く、ビジネス視点から自分自身の仕事の仕方を考える上で参考となる知識を身につけます。

授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

注意点

	種別	割合	備 考
評	試験・課題	40%	筆記試験
価	小テスト	15%	筆記試験
方	レポート	0%	
法	成果発表 (口頭・実技)	0%	
	平常点	45%	出席数、参加積極性(受講姿勢、質問等)

授業計画(1回~15回)

□	授業内容	各回の到達目標
1 🗆	地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわりについて知ります
2 回	地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツ振興方策と行政のかかわりについて理解します
3 回	地域におけるスポーツ振興	総合型地域スポーツクラブの必要性と社会的意義について理解します
4 回	地域におけるスポーツ振興	地域におけるスポーツクラブとしての「スポーツ少年団」について理解します
5 回	スポーツ組織の運営と事業	総合型地域スポーツクラブの育成と運営(スポーツ経営の概念)について理解します
6 回	スポーツ組織の運営と事業	総合型地域スポーツクラブの育成と運営(ボランティア組織の運営)について理解します
7回	スポーツ組織の運営と事業	総合型地域スポーツクラブの育成と運営(スポーツ生活経営)について理解します
8 🗉	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング(事業の基本的な考え方)について理解します
9 回	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング(事業の資源調達と企画)について理解します
10回	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ組織のマネジメントと事業のマーケティング(スポーツ事業の実施と評価)について理解します
110	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ事業のプロモーション(事例1)について知ります
12回	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ事業のプロモーション(事例2)について知ります
13回	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ事業のプロモーション(事例3)について知ります
14回	スポーツ組織の運営と事業	スポーツ事業のプロモーションについて理解します
15回	まとめ	全体のまとめ